



第11回 市民講演会

「新津油田金津鉦場跡」の 史跡指定を祝して

期 日 2019年2月2日(土曜)

午後1時受付開始、午後1時30分開演、午後4時終了予定

※なお、正午から開演まで、会場前でミニ展示を行っています。

会 場 クロスパルにいがた(新潟市生涯学習センター) 4階 映像ホール

新潟市中央区礎町通三ノ町 電話:025-224-2088

JR:新潟駅万代口より徒歩20分程度 バス:古町方面行「礎町」又は「本町」下車 徒歩3~5分

駐車場に限りがありますので、自家用車でのご来館はお控えください

定 員 先着100人(申込不要)

参加料 資料代300円(入場は無料です)

演 題 「石油産業が牽引した新潟の近代化」

講 師 横木 剛(新潟郷土史研究会理事、新潟ハイカラ文庫)

明治時代以降、石油産業が発展した新潟県。製造と流通の双方に視点を置き、石油産業を発端として近代産業の基盤が形成されていく様子や、そこに関わった人物たちが地域に果たした役割などについて、お話しいたします。

演 題 「新津油田に見る石油掘削の移り変わり」

講 師 奈良 正篤(国際石油開発帝石株式会社)

新津油田を中心に、石油掘削の変遷をたどります。手掘りに技術革新をもたらしたタタラ、独自の発達を遂げた「上総掘り」、掘削が難しい「ザク層」の対応策として生まれ、現代の掘削にも続く「新津二段掘り」などについて、お話しいたします。



秋葉区に、住んだ人と、住んでた人が
「住んでよかった」と言う、思うプロジェクト

アキハスムプロジェクト

問い合わせ先 新潟市 秋葉区役所 地域総務課

電話:0250-25-5671 FAX:0250-22-0228

主催:石油の世界館友の会、新潟市

後援:新潟日報社、新潟県天然ガス協会